

2016-7-1
No.983 250円

思想運動

活動家集団 思想運動
発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区
本郷3の38の10さかえビル2階 ☎03-3818-
6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461
HP <http://www.shiso-undo.jp/>
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)



米軍による残虐な事件をくり返させない！ (6月19日、「元海兵隊員による残虐な蛮行を糾弾! 被害者を追悼し、海兵隊の撤退を求める県民大会」が沖繩・奥武山陸上競技場で開かれ、被害者への追悼のために6万5000人が集まり、「海兵隊撤去」「日米地位協定見直し」などを訴えた。関連記事3面、撮影＝廣野茅乃)

参議院選挙にあたり訴える

相互討論が大衆運動前進の要

論争を起し、原則的な主張をぶつけ合う共闘をこそ

国会内に視野を限れば、今回の選挙の結果如何で憲法の破壊に大きく舵が切られることは確かである。来る参院選でのわれわれの投票行動は、改憲勢力が三分の二の議席を確保する事態を阻止するために、一人区では野党統一候補あるいは複数選挙区では改憲や戦争法に明確な反対の意志を示している候補へ一票を投じるしかないことは明らかだ。

われわれの足下を直視しよう
しかし、われわれ抵抗する側のなすべきことは、この選挙にも表われている人民内部の弱点を正面に見直すことではないだろうか。原則を忘れてきた実利のみに目を奪われるならば、一見抵抗しているように見えても、実際にはすでに支配階級の側に屈服しているといふことになりかねないからだ。

街頭行動と世論調査のギャップ
反戦平和運動や改憲反対運動、あるいは反原発運動等々、諸々の闘いが献身的な活動家たちの地道な運動を支えられ、続けられている。そうした運動が昨年夏の戦争法案に反対する近年になく大きな広がりをつけた。しかし大衆運動総体の動向を歴史的に振り返れば、数十年来後退が続いてきた事実を目をそむけるわけにはいかない。

争点隠しとイデオロギー操作
第二次安倍政権の発足以来の好景を演出した「田安」は、諸物価を引き上げ、賃金が毎年低下するなかで、年金、医療費などの社会保障費が切り捨てられた。非正規労働者はこの二年で二百五十万人増え、その一方で正規労働者も減少した。子どもは貧困は過去最悪に達し、一人が「貧困状態」に置かれている。

「野党共闘」はこれに対して「アベノミクスは破綻した」と批判し、安定・安心の生活、希望の持てる生活、福祉・教育・医療・保育・雇用環境を守り充実させ、負担を軽減すると訴える。そのくらは安倍政権もいつ、それが谷垣などの「左にウイングを伸ばす」ということだ。

この「野党共闘」は企業が溜めこんだ内部留保があるじゃないか、富裕層にも応分に負担させれば、財源は潤沢にあるという。それはそつだ。われわれ人民が採択されれば採択されるほど、その分企業や金持ちの取り分が膨れ上がるのは当然だ。

この自民党ベテラン議員は「世の中の人は改憲に興味はない。中国が南シナ海を埋め立て、北朝鮮がミサイルを撃つか？ 青年は、労働者は、老人は、婦人は、怒りを表わさないのか？ 選挙で勝つて政権を握れば、採択された富は奪い返せるのか？」話はまだ奪い返せるのか？ 話はまだ奪い返せるのか？

この自民党ベテラン議員の方々が直面している具体的課題(二面下段に続く)

米軍による残虐な事件をくり返させない！ (6月19日、「元海兵隊員による残虐な蛮行を糾弾! 被害者を追悼し、海兵隊の撤退を求める県民大会」が沖繩・奥武山陸上競技場で開かれ、被害者への追悼のために6万5000人が集まり、「海兵隊撤去」「日米地位協定見直し」などを訴えた。関連記事3面、撮影＝廣野茅乃)

今号のおもな内容	
〈政治〉広野省三「イギリスのEU離脱と参議院選挙」……………2面	
〈沖縄〉廣野茅乃「6・19沖縄県民大会レポート」……………3面	
田口ケイ「東京行動で考えた事」……………4面	
〈反原発〉中村泰子「高浜原発(〇年運転期間延長認可の問題点)」……………4面	
〈国際〉ギリシャ共産党の声明「イギリスの国民投票について」……………6面	
〈文化〉村松孝明作・掌編「花命の普通生活」……………7面	
〈文化〉大橋省三「演劇時評」反応工程「俳優座」文化座公演……………8面	